

報道関係各位

2025年2月7日

産業技術総合研究所の若手ディープテック人材育成事業 「覚醒プロジェクト」2025年度公募を2月7日より開始

AI、生命工学、材料・化学、量子の分野から独創的な研究テーマを募集
トップ研究所による伴走、産総研の最先端研究施設の無償利用、300万円の支援など

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：加瀬典子）は、国立研究開発法人産業技術総合研究所による若手研究人材を育成する事業「覚醒プロジェクト」2025年度の公募開始をお知らせします。

角川アスキー総合研究所は、産業技術総合研究所より受託した事務局運営機関として本事業を推進します。



■本プロジェクトの社会的背景

ディープテック・スタートアップに挑戦する独創的な発想を持つ若手人材にとって、その発想を形にするための研究開発を行い技術シーズ化するには多くの障害があり、独力で技術シーズ化の競争を勝ち抜くことは困難を極めます。経済産業省ではその現状を背景に、世界で戦えるディープテック・スタートアップを創出することを目指した関連施策を推進しています（経済産業省 産業技術環境局、2023年2月20日、「ディープテック・スタートアップ関連の施策集」）。

産業技術総合研究所はその一環として、ディープテック分野の高度研究人材を育成するため2023年に本研究開発プロジェクトを創設しました。

■概要

本事業では、4つの研究領域（AI、生命工学、材料・化学、量子）について、独創的かつ斬新なディープテック研究の開発テーマを募集します。

【対象者】

- ・大学院生（博士前期課程、博士後期課程）
- ・社会人：大学や研究機関、企業等に所属していること。

※2025年4月1日時点で、学士取得後15年以内であること。

【応募期間】

- ・2025年2月7日（金）～2025年3月31日（月）

【審査（書面・面接）・契約】

- ・2025年4月審査、5～6月契約

【研究開発期間】

- ・2025年7月1日（火）～2026年3月31日（火） 9カ月間

【支援内容】

- ・1研究テーマあたり300万円程度の事業費（給与+研究費）を支援
- ・AI橋渡しクラウド（AI Bridging Cloud Infrastructure, ABCI）やマテリアル・プロセスイノベーションプラットフォーム（Materials Process Innovation, MPIプラットフォーム）などの産総研保有の最先端研究施設を無償利用
- ・トップレベルの研究者であるプロジェクトマネージャー（Project Manager, PM）による指導・助言
- ・事業終了後もPMや参加者による情報交換の場（アラムナイネットワーク）への参加

応募方法など詳細は、覚醒プロジェクトの公式サイトをご確認ください

<https://kakusei.aist.go.jp/r7>

※オンライン説明会を開催

本事業の応募希望者に向けたオンライン説明会を以下の日程にて開催します。応募を検討される方はぜひご参加ください。参加方法や詳細は近日中に上記公式サイトに掲載する予定です。

<開始日時>

- ・2月14日（金）18時～19時
- ・2月21日（金）18時～19時
- ・3月7日（金）18時～19時
- ・3月14日（金）18時～19時

※ディープテックとは

特定の自然科学分野での研究を通じて得られた科学的な発見に基づく技術であり、その事業化・社会実装を実現できれば、国や世界全体で解決すべき経済社会課題の解決など社会にインパクトを与えられるような潜在力のある技術。（経済産業省 産業技術環境局、「ディープテック・スタートアップ支援事業について」より引用）

株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com